

広報

新宿

http://www.city.shinjuku.lg.jp/

8・5号

令和元年(2019年)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1

発行:新宿区 ☎03-3209-1111

編集:東京オリンピック・パラリンピック
開催等担当課



HOST CITY

東京2020 オリンピック・ パラリンピック 特集

しんじゅくコール ☎03-3209-9999
土・日曜日、夜間もご案内
受付時間:午前8時~午後10時
FAX 03-3209-9900

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせは、しんじゅくコールのファックスをご利用ください。

応援を力に東京オリンピックを走りたい!



桐生祥秀

リオデジャネイロ2016オリンピック銀メダリスト

きりゅう・よしひで / 平成7年(1995年)生まれ。中学校で陸上競技を始める。高校3年生時にジュニア世界記録に並び、以降、オリンピックや世界陸上で活躍。日本生命所属。平成29年9月、全日本インカレ100mで9秒98を記録。

日本選手で初めて100m9秒台に到達した桐生祥秀選手。2020年、新宿区の新国立競技場での大活躍が期待される桐生選手にオリンピックに向けた想いを伺いました。



テレビで見た憧れの大会

リオデジャネイロ2016オリンピックでは、男子4×100mリレーで銀メダルと、大活躍されましたね。オリンピック出場を意識されたのはいつ頃からですか?

桐生:高校3年生の頃からです。オリンピックで活躍する選手の姿をテレビを見て、自分も陸上をやっているからには、あのような大きな舞台に出られたらいいなど。

そのオリンピックで活躍し、今は憧れられる立場になりましたが、変化はありますか?



桐生:陸上関連のイベントなどに出るときは、参加してくれる方に少しでもいい影響を与えられるようにと、心がけています。特に小学生だと、おとなからの影響を受けることが大きいので、僕も子どもたちの刺激の一つになればいいなと思っています。

新国立競技場を走りたい

2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、現在、新宿区に建設中の新国立競技場が陸上競技の会場になります。新しい競技場についてはいかがですか?

桐生:以前は、陸上の日本選手権は国立競技場で開かれていました。僕は、前の国立競技場を試合で走ったのは1度だけで、あまり思い出がないんです。だからこそ、新しい国立競技場

はぜひとも走りたい。やはり、ナショナルスタジアムで走れるというのは気持ちも変わってきますよね。走るからには、決勝を目指して頑張ります。

誰もが楽しめる大会に

東京2020オリンピックへの期待は?

桐生:リオでは、レース後にトラックをまわった時に日本語の声援が聞こえてうれしかった。今度は東京ですから、より盛り上がるでしょう。新宿区は人口も多いので、たくさんの方が応援に来てくれると思います。オリンピックをきっかけに、より多くの方が陸上に興味を持ってもらえるのを期待しています。そして、スポーツ自体をさらに楽しめるようになるといいですね。そのためにも、いい結果を残したいと思います。ぜひ、応援してください!